

会報オーストリアは
日本職労新聞紙
をもらえろ



年金問題、健康問題など退職後の
生活不安に対処しようとして

退職者厚生会 の設立総会

中高年部25周年の集いに合流

現役・OBがなごやかに懇談

すべての議案を承認して退職者厚生会はスタートした

念願の「県職
労退職者厚生
会」の設立総会
が、3月15日の
夜5時30分より
新庁舎十二階の
食堂で開かれま
した。

当日は中高年
部25周年記念の
つどいも合わせ
て行われ、退職
者や中高年の組
合員六十九名が
参加しました。

総会では、ま
ずOBの児玉欣
一郎氏が「定年
制や年金改悪で
親睦だけの会で
はだめな時代に
なっている。末
ひろがりの気持
ちで厚生会の活
動を充実させていきましょう」と
あいさつ。

つづいて秦謙治郎氏は「厚生
会結成の背後には年金や健康に
たいする不安が退職者の生活に
大きくのしかかっている」とア
ンケート結果などを示しながら、
結成に至るまでの経過報告
を行いました。

また、本田安親氏は規約の全
文を読みあげ、串田洋氏が新役
員を提案し、それぞれ全員の拍
手で承認されました。

総会後は、中高年部25周年記
念の集いに合流。鈴木委員長は
じめ、明田中高年部長のあいさ
つに続き、来賓を代表して横浜
市従退職者会の河村会長の音頭
で乾杯。各テーブルには花がそ
えられ、現役とOBが8時近く
まで交流しました。



初代代表幹事になった秦さ
は「いまはまだ小さな組織で
が、いずれは専従も置いて活
できるようにしたい」。ま
「発足したばかりで知らない
が多いと思います。退職者の
に加入を呼びかけて下さい」
話しています。

（一九八五年度県職労

退職者厚生会役員名

代表幹事 秦謙治郎・芹香院

副代表幹事 本田安親（三浦県税）

阿部淑子（社会教育会館

児玉欣一郎（開発指導課

横山善助・長浜病院

草山嘉幸（芹香院）

串田洋（茅ヶ崎保健所）

田中英子（議会事務局）

塩田智之（用地課）

県職労 鈴木三郎委員長ほか2名。

（ ）内は退職時の所属分会名です。



代表幹事になった秦さん



副代表幹事になった本田さん